

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立浪速区老人福祉センター
施設所管課・担当	福祉局高齢者施策部高齢福祉課（電話：06-6208-8054）
条例上の設置目的	高齢者に関する各種の相談に応じ、高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与するとともに、高齢者の地域福祉活動を支援することを目的とする。
業務の概要	高齢者の生活に関する相談・高齢者の健康の増進及び地域福祉活動に関する情報の収集及び提供・講演会、講習会及び教養講座の開催・高齢者のレクリエーション活動の機会の提供・高齢者の地域福祉活動その他自主的活動の支援。
成果指標	センター利用者向け実施する満足度調査で、「満足・やや満足と回答される方」の割合
数値目標	85.2%以上(26ある老人福祉センターで実施(令和元年度～令和3年度)したアンケートの平均)
指定管理者名	社会福祉法人大阪市浪速区社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	満足と回答される方の割合
数値目標	85.2%
年度実績	94.9%
達成率	111.4%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	28,727	27,647	1,080

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	16,670,000	16,600,000	0	－
	計画	16,670,000	16,600,000		
利用料金収入	実績	0	0	0	－
	計画	0	0		
その他収入 （自主事業収入）	実績	0	9,568	0	－
	計画	0	0		
合計	実績	16,670,000	16,609,568	0	－
	計画	16,670,000	16,600,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	12,804,733	13,175,097	-1,295,267	人件費の減。
	計画	14,100,000	14,100,000		
物件費	実績	3,630,289	2,515,597	1,060,289	LED化および修繕費の増。
	計画	2,570,000	2,500,000		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	0	0	0	－
	計画	0	0		
合計	実績	16,435,022	15,690,694	-234,978	－
	計画	16,670,000	16,600,000		

令和5年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
アンケート調査で「満足と回答される方」の割合	111.4%	A	新型コロナウイルスが5類移行後、まだ感染症による影響がある中で、本市が定める水準を達成している。

（2）管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・節電及び指定管理者で修繕可能な場合は自主修繕。	B	施設の老朽化による維持管理コストの増加があったが、節電や自主修繕などの取り組みを行うなど、市費の縮減に努めた。

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	・建築物や設備の法定点検を適切に行っている。 ・避難訓練を複数回（1回は併設施設合同）実施することにより利用者の安全管理を図っている。 ・感染症対策のため、消毒などの対策を実施している。
事業計画の実施状況	B	・ラジオ体操をサークル活動の開始前や休憩時に実施したり、ラジオ体操の参加回数によりカフェの無料参加券を渡したりすることで、参加促進につなげるなど、工夫しながらセンター運営に努めている。
施設の有効利用	B	・職業体験学習や施設実習として学生を受け入れるとともに、警察署及び消防署などと連携しながら講習等を実施するなど地域関係団体等と連携している。
社会的責任・市の施策との整合性	B	・個人情報保護規程を定め、個人情報の保護を行っている。 ・環境保護対策として、ごみの削減及び分別を実施するなど実効性のある取組を行っている。

5 利用者ニーズ・満足度等

（1）調査方法 センター利用者に対してアンケート調査を実施
（2）回答者86人（未記入者含む）
（3）質問項目 ア 基本的な事項（年齢、居住区等） イ 満足度 ウ 感染症による影響、所持している電子機器等
（4）結果 ・総合満足度において、満足（やや満足）と回答される方が94.9%となっており、利用者の満足度は非常に高い。

6 外部専門家意見

1.センターだよりは読みやすくはあるが、アピールしたい活動を目立たせるなど特徴を持たせていただきたい。
2.事業報告書のPDCAの文と表が一致していない。読み手を意識し、分かりやすく記載していただきたい。また、C（成果と課題）の部分は、成果は書かれているが、課題の記載が少ないため、課題についても分析の上、明確に記載していただきたい。
3.ICTを活用した取り組みとして、個別相談会やスマホボランティアの活動サポートなど丁寧に取り組まれていることは評価できる。さらに幅広い世代の認知度を高め、センターにつなぐために、LINE等を活用して魅力発信を行う等、イベント等のアピールができるような仕組みづくりにも取り組んでいただきたい。
4.男性高齢者を増やすための取り組みの工夫もされているが、さらに、男性を主役とした取り組みも検討して進めていただきたい。
5.老人福祉センターを幅広い世代に広く知ってもらうための取組として、センター愛称公募なども検討していただきたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	新型コロナウイルスが5類移行後も感染症防止対策を継続実施したり、感染対策を十分に行うことができない活動は自粛したり等の影響があったものの、設定目標である満足度調査において目標値を上回る結果であった。
市費の縮減	B	事業計画に基づき、効率的に管理運営を実施した。
管理運営の履行状況	B+	防火や交通安全、作物栽培体験等の事業において、子ども・子育てプラザ等との連携により世代間交流に努めた。また、利用人数を昨年度より約千人増加させた。スマホマスターボランティアの養成や活動場所の提供などにより今後の活動につなげる取組を行ったり、利用者による清掃参加など、センターを楽しむだけでなく、社会参加や人材育成など地域でも活躍いただける観点でのセンター運営に注力した。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性	B	本市が期待する管理運営を行った。
総合評価		